

鈴木修之死



スズキ（浜松市）を世界的な自動車メーカーに育て上げた同社相談役の鈴木修（すずき・おさむ）さんが25日午後3時53分、悪性リンパ腫のため死去した。同社が27日発表した。94歳。岐阜県下呂町（現下呂市）出身。

1953
(昭和28)
年、中央大

2000年に会長に就任し、08年に再び社長を兼務。15年に社長職を長男俊宏さんに譲った後も経営のかじを取り、トヨタ自動車との資本業務提携を実現した。21年に相談役に退いた。

法學部卒。中央相互銀行（現愛知銀行）入行後、鈴木自動車工業（現スズキ）の2代目社長・鈴木俊三に見込まれた。58年に鈴木自動車に入社し、78年に48歳で社長に就いた。79年に軽自動車「アルト」をヒットさせるなど軽市場を開拓。83年にはインドに進出した。

スズキを世界企業に
94歳

ためし読み・購読の
お申し込みは
0120-139739

中曰新聞
Web

中日新聞しづおか
ネットでもニュース

検索

中日新聞東海本社
浜松市中央区薬新町45番地
TEL 435-8555 電話 053(421)7711

号外

ためし読み・購読の
お申し込みは
0120-139739